

機械器具 16 体温計
管理医療機器 電子体温計 14032010

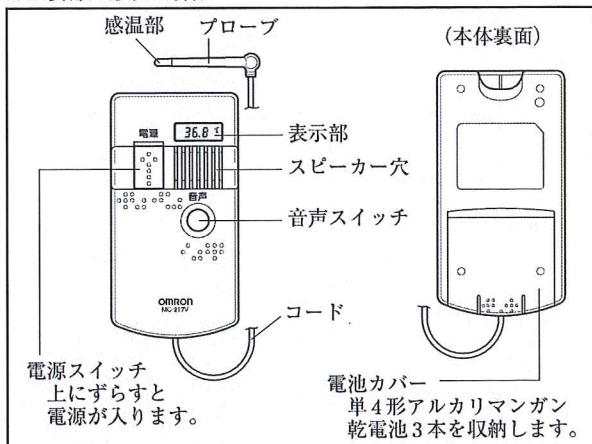
オムロン音声付電子体温計 けんおんくん MC-217V

【禁忌・禁止】

- （電子体温計を適正にご使用いただくための注意事項です。）
- ・検温結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。
 - ・人の体温測定以外に使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

1. 主要部の形状と名称



付属品

取扱説明書（品質保証書付き） 1部

2. 本体寸法及び重量

外形寸法：116（長さ）× 60（幅）× 23（厚さ）mm

質量：約 105 g（電池含む）

3. 電気の定格

電源：アルカリマンガン電池 LR03 3本（DC4.5V）

電撃保護：内部電源機器 B 形装着部

4. 作動・動作原理

- （1）本製品はサーミスタの抵抗値が温度により変化するという特性を応用した電子体温計です。
- （2）まず基準抵抗で構成された発振回路により充放電発振をおこない、あらかじめ設定された充放電回数までの時間を求めます。
- （3）次にサーミスタで構成された発振回路により充放電発振をおこない、（2）で求めた時間における充放電回数をカウントします。
- （4）このカウント数を、あらかじめ設定された計算式により温度に変換し表示します。

【EMC 適合】本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2：2001 に適合しています。

【使用目的、効能又は効果】

本製品は、サーミスタ式の電子体温計です。体温計の感温部を舌下（又はわき）に接触させて、人の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示します。口中・わき用。

消費電力：0.6 W（最大）
感温部：サーミスタ
測定方式：実測（ピークホールド方式）
体温表示：デジタル表示 3桁 + °C 表示、0.1°C 毎
測定範囲：32.0 ~ 42.0°C
ブザー：電子ブザー
使用環境周囲温度：+ 10 ~ + 40°C 相対湿度：30 ~ 85%RH
保管環境周囲温度：- 20 ~ + 60°C 相対湿度：30 ~ 95%RH

【品目仕様等】

- （1）最高温度保持機能：実測した最高温度値を保持し一定時間表示する
- （2）デジタル表示：実測した体温をデジタル表示する
- （3）最大許容誤差：± 0.1°C（35°C ~ 39°C）
- （4）電源電圧：JIS T 1140：2005 に適合
- （5）応答特性・応答時間：JIS T 1140：2005 に適合
- （6）防浸：JIS T 1140：2005 に適合
- （7）測定範囲：32.0 ~ 42.0°C

- （8）最小表示単位：0.1°C
- （9）測定範囲外告知：32°C 未満のとき「L」を表示、42°C を超えるとき「H」を表示

【操作方法又は使用方法等】

- （1）電池を本体に入れます。
- （2）電源スイッチを上にならずし、電源を入れます。
- （3）音声案内「測定してください」に従って感温部を舌下（又はわき）に挿入し、密着させます。5分間測定してください。（わきの場合は10分間）
- （4）温度上昇が32°C以上になると、「検温中です」という音声案内とブザー報知を交互に繰り返します。また、「5分経ちました」「10分経ちました」と測定経過を音声案内します。
- （5）温度上昇が0.02°C / 8秒以下になったら「℃」は点灯し、音声で体温をお知らせします。
- （6）感温部を舌下（又はわき）から取り出します。
- （7）電源スイッチを下にならずし、電源を切ります。
・詳細については取扱説明書をよくお読みください。

【使用上の注意】

- （1）検温中、感温部を検温する部位に密着させるように固定し、空隙はつくらないようにしてください。また、大幅に動かないでください。
- （2）「電池交換してください」の音声案内があったときは、電池を取り替えてください。
- （3）電池は、単4形アルカリマンガン乾電池（3本）以外は使用しないでください。
- （4）運動や入浴後、30分以上あけてから検温してください。
- （5）飲食後、30分以上あけてから検温してください。
- （6）起床直後の行動開始時期は、比較的激しく体温が上昇しますので、検温は控えてください。
- （7）わきの下が汗ばんでいるときはわきの下を乾いた布で数回拭いてから検温してください。
- （8）感温部およびプローブは防浸ですが、表示部は防浸ではありません。本体を水につけないでください。
- （9）感温部を強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- （10）乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけでのご使用はさけてください。
- （11）周囲温度は10 ~ 40°Cの範囲で使用してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵方法

次のようなところに保管しないでください。

- （1）水のかかるところ。
 - （2）高温・多湿、直射日光、ホコリ、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
 - （3）傾斜、振動、重圧、衝撃（運搬等を含む）のあるところ。
 - （4）化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。
- 長期間（3ヵ月以上）ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

2. 耐用期間

製造日から正規の保守点検を行った場合、5年間とする。

〔当社データによる。〕

【保守・点検に係る事項】

- （1）故障した場合は修理、分解せず、お客様サービスセンターにご連絡ください。
- （2）改造しないでください。
- （3）本製品に水や化学薬品をかけないでください。
- （4）本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- （5）汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取った後、やわらかい布でから拭きしてください。

【包装】

1台/箱

【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社

〒615-0084 京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地

電話：0120-30-6606

製造元：オムロン松阪株式会社

〒515-8503 三重県松阪市久保町1855-370

取扱説明書を必ずご参照下さい。